

## 【会議録要旨】

会 議 名	第2回敦賀市地域福祉計画策定委員会
日 時	令和元年10月25日（金） 午前10時から午後0時
場 所	敦賀市役所 4階講堂
出席委員	出席委員：11人 永井委員長、藤田委員、大野委員、中村委員、竹田委員、大塚委員 高木委員、橋本委員、宮崎委員、室委員、板谷委員 欠席委員：2人 米島副委員長、横井委員
	事務局：12人 福祉保健部：川口健康センター所長、加藤国保年金課長、櫻井児童家庭課長 小保長寿健康課高齢者福祉係長、 野瀬子育て総合支援センター所長 地域福祉課：團田課長、山本課長補佐、梅野課長補佐、 新納保護係長、池田障害福祉係長、上野主事 業 者：(株)名豊
議 題	① 地域福祉計画アンケート調査の報告について（重点項目のみ） ② 現状の課題と方向性について
議論内容	(1) 8月15日から31日まで実施したアンケート調査報告について、次のような意見があった。 ・ アンケート調査により、敦賀市在住の30代までは、子育てに関心があり、40代以降は、介護に関心があることが分かり、若年層より高齢者の回収率が高いことが分かった。（アンケート調査は、地区別、年代別に均等になるよう無作為に抽出している。） ・ 今回実施したアンケート調査では、若年層や障がい者の意見が少ないため、アンケート調査では拾いきれない意見をどのように拾い、次回の地域福祉計画に反映していくのか。 ・ 各団体が抱える主な課題として、人材や資金不足、後継者不足などがあげられた。 (2) 現状の課題と方向性について、次のような意見があった。 ・ 福祉に対する関心が徐々に薄まってきている中で、どのように関心を高めるべきか。

	<ul style="list-style-type: none"><li>福祉に関する事業や施策、制度等に関する情報をどのように市民に伝えるか。</li></ul> <p>⇒ 情報提供の充実やさまざまな相談機関の周知等、生活課題を拾い上げ、相談機関へ繋がる仕組みづくり、さまざまな世代や障がいがある方でも参加できる福祉体験や意見交換の場がある地域づくり、小さい時から福祉に関する重要性や大切さを考える福祉教育などの見直しや推進が必要</p>
次回予定	日時：令和元年11月20日（水） 午前10時から午後0時まで 場所：敦賀消防庁舎 3階講堂